

定員
100名
先着順

二人の心理臨床家が語る

闘病とメンタルヘルス

人生は出会いに満ちています。

キリスト教との出会い
心理臨床との出会い
師との出会い
そして病気との出会い

いろいろな出会いをひもといて
人生の物語を味わうひとときにしたいと思います。

2020年

2/20 (木)

14:30~16:30
(開場14:00)

講演

瀧口 俊子

臨床心理士
放送大学名誉教授

藤掛 明

臨床心理士
聖学院大学教授・同大学大学院教授

参加費 **1,000円**

交通アクセス

- 宮原駅 (JR高崎線)
学生バス10分、徒歩20分
 - 西大宮駅 (JR埼京線・川越線)
学生バス15分
- ※大学までは学生バスをご利用ください



お車での来校はご遠慮ください

司会

堀 肇

鶴瀬恵みキリスト教会牧師
聖学院大学総合研究所特別研究員
臨床パストラル・スーパーバイザー

場所

聖学院大学 ヴェリタス館教授会室



瀧口 俊子

たきぐち としこ

臨床心理士。放送大学名誉教授。

中学、高校、大学をミッションスクールで過ごす。心理臨床の道を志し、総合病院、単科精神科病院、保健所、学生相談、私設心理相談室などで臨床経験を積む。1985年、京都大学に内地留学をし、河合隼雄氏による教育分析を受ける。その後も、保育（育児）や教育を巡る心理臨床に従事し、立教女学院短期大学教授を経て京都文教大学教授、放送大学教授などを歴任。2011年、日本心理臨床学会賞受賞。今も心理臨床学の実践と研究と教育に関わり続けている。

著書に『子どもと生きる心理学』（法蔵館）、『夢との対話 心理分析の現場』（トランスビュー）、対談『真実を求めて一司祭と臨床心理士の対話―』（速水敏彦と、聖公会出版）などがある。



藤掛 明

ふじかけ あきら

臨床心理士。聖学院大学心理福祉学部心理福祉学科教授、同大学大学院教授。

中学生のときに教会に通い始める。大学卒業後、法務省の心理技官として少年鑑別所を中心に全国の矯正施設に勤務する。2003年、大学教員に転じる。専門は臨床心理学。近年はキリスト教カウンセリングについて積極的に発言している。

著書に『一六時四〇分 がんになった臨床心理士のこころの記録』（キリスト新聞社）、『真実の自分と向き合う』（いのちのことば社）、対談『心の井戸を掘る 牧会者とカウンセラーの「魂の知」』（坂野慧吉と、地引網出版）などがある。

お申込み方法・お問合せ先

総合研究所ホームページよりお申込みいただけます。受付通知のメールが自動送信されますのでご確認ください。またFAXでのお申込みも可能です。A4サイズのまま送信してください。FAXの場合は、メール等で受付通知をお送りいたします。なお、定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。ご来場の際は学生バスをご利用いただけます。チケット不要で、乗車時に「キリスト教カウンセリング研究講演会参加」とお伝えください。

申込フォームはこちら↓



申込締切2020年2月17日(月)

問 合 せ

聖学院大学総合研究所

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1番1号

TEL 048-725-5524(9時～16時) FAX 048-781-0421

research@seigakuin-univ.ac.jp

W E B

<https://www.seigresearch.jp/>

聖学院大学総合研究所

検 索

参加申込書

FAX 048-781-0421

(必須)

ふりがな
氏 名

(必須)

住 所

〒 -

(必須)

連絡先

TEL ()

E-MAIL @

その他
ご所属など